



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

急に寒くなりました。校庭の木々から、落ち葉がたくさん舞い降りてきます。運動場掃除の担当の人や校務員さんが一生懸命掃いてくれています、きりがありません。いつもありがとうございます。木は、冬支度のために葉を落としているのです。木も冬が近づいていることを感じているのですね。



5年生が、「食農ふれ愛隊」に参加し、選果場と産直市を見学し、みかんの選果や出荷、販売の仕組みを学習しました。毎日何トンものみかんが出荷されていることや、遠く東京や北海道まで届けられていることにびっくりしましたね。



3年生は、地元の産業について学習するため、漁協と果汁工場を訪問しました。出荷している魚のことや、特産の柑橘を利用したジュースづくりのようすを見学し、大三島にはいろいろな特産品があることが分かりました。



県内一斉に、えひめいじめSTOPデいの行事があり、6年生がオンラインで参加しました。ライブ配信を見ながら、人とよりよい関係を築くことの意味を学習し、いじめをなくすために、どう行動するのがいいか一人一人が考えました。



運動場の南側に、二宮金次郎の像があります。金次郎は大変まじめで、よく働く少年でした。親を亡くし伯父さんに引き取られ、朝早くから夜中までよく働きました。字が読めるようになりたくて、本を読んで勉強しました。夜遅くまで勉強していたところ、油を使ったことを伯父さんに叱られました。そこで、金次郎は山へ薪を採りに行きながら勉強しました。やがて金次郎は農学者になり、たくさんの貧しい村を助けてました。忙しい中でも、意外にどこか時間を見付けることはできます。逆に時間がありすぎると、何もできずに終わってしまうことも多いのです。

